大根占町報

第57号

発行所
大根占町役場
電話 大根占1番
編集兼発行人
遊喜半次郎
印刷所
鹿児島市易居町2番地
南日本新聞社印刷局
電話2200番

低い自力向上の意欲

新農村建設座談会の反省会

〝新農山漁村建設〟計画はいよ〳〵推進の段階に入り、町振興協議会では、全委員と職員を六班に編成、町内全部落で座談会を開催しました。

二日その反省会がもたれましたが、いろ〳〵の部合で座談会の出席はよくなかつたが、解決しなければならない問題として

1、農道や部落道を整備すること
2、上地区や皆倉では、水道の新設、改修を行うこと。
3、宿利原校区のバス乗入れを実現すること。
4、畜産を地域的に振興すること
5、漁業地域では、漁礁の設置、海草の養殖を計ること。

などの意見が多く出ました。

また、

1、一部の部落では現在一応安定しているので現状に満足して、積極的な意欲が低いこと。
2、全般的に他力依存の傾向が強く、「町で何とかしてもらいたい」といつた考え方で、自力更生の意欲が欠けている。

などの感想が述べられた。

協議会では、十月までに基本調査表が出そろうので、その後中旬に会合を開き、具体的な計画作成の作業に入るとともにたび〳〵座談会を開くこととなつています。

町民の声

大人の理解と愛情を
男女交際のあり方

大根占　川越秋夫

農村の古い封建的な考え方の残つている地域での男女交際の問題は、現代青年にとつて身近かな問題と思つてペンをとつた。

男女間の交際と云つても、年令や環境によつて違うだろうが、私は純粋な青年期のことについて考えてみた。

男女の交際は、人と人との接触であつて、根本的には同性間の交際と何等の違いもないと云いたい

そこで男女の交際では、お互いの誠実と、責任をもつて出発しなければならない。

田舎ほど男女の交際に冷く、また同情心もうすい。

人目をしのんで交際するなど、理由もあろうが、本人達も精神的に欠けているところがあり、誠実に、道徳的な交際ならば、世間から変な目でみられることもなく、みんなに知られても何も苦しむことはないはずである。

真面目な交際によつて、教養や智識の向上が得られ、良心的な異性間は、異性に対する深い理解となつて明るい人生のスタートができるでしよう。

二〇代の我々青年はまず他人を批判する前に、己をかえりみることにつとめるべきである。個々の心構え一つで、よくもなり、悪くもなるのである。

そして大人達は、理解と愛情をもつて若い青年達を指導してもらいたいものだ。

※投稿規定

1、内容
別に制限なし、明るい建設的なもの。
2、住所氏名を明記すること。
3、字数は八〇〇字程度、毎月二十五日まで「広報係」へ

としよりの日【九月十五日】
「としより」を大事にしましよう

日本人の平均寿命は男六三、六年、女六七、八年と急速にのびていて、人口問題研究所の最近の調べによると、六〇才以上の人口の推定は七、六一三、〇〇〇で総人口に対する比率は八、四%です。このままでゆくと、五十年後には六〇才以上の老人の総人口に対する比率は、現在のフランスのように約一六〇%となるといわれています。厚生省の調べでは現在の被保護者（約六〇万世帯）のうち、一般世帯に比べて一人世帯が極めて多いことで、この理由は高令世帯（男六五、女六〇才以上）が多く、被保護階層に落層していることが判ります。

人間は一定の年令に達すると肉体労働は出来なくなる上に、大半は停年制により退職させられ、社会の片隅にとりのこされ、永い間社会のために働いて来たとしよりでも、自分に資産や収入がない場合には子供に扶養され、全く依存した生活を送らなければならないことになります。個人の人格を第一に重んずべき民主々義社会で、このような依存した生活をとしよりに余儀なくすることは不合理で

取次事務について、なお研究してみる必要があるということになつた。

一方めぐまれないとしよりを収容している養老施設は現在、全国に約四八〇、本県にはわずか十二しかないため、収容を必要とするとしよりを全部収容するには、これを数倍に拡張する必要があるといわれています。経済的理由とは別に、老人におこりやすい頑固さなどから別居した方がよい場合もあり、日本の住宅構造が別居も止むを得ないと思われる場合が多くあります。

親子同居が事実上不可能な場合も多くなつてとしよりのために有料老人ホームが必要となつて来るほか、老令者に対する社会保障制度の確立の必要を叫ばれるゆえんもここにあるわけです。

わが国ではとしよりの日を九月十五日と定め、福祉週間（十五日より一週間）を実践期間として、としよりに対し慰安奉仕的な行事が津々浦々にまで実施されてきていますが、としよりに対し親愛の心をもつて常にその幸福を考え、としよりと若い人たちが協調しあつて生活してこそ、明るい社会の建設が出来るのであつて、この週間のもつ意義は大きなものがあると思います。

最近各所にとしよりクラブを設けて、老人にレクリエーションと生活相談の機会を与え、としより自ら新しい時代の在り方と自覚の研修を行い、非常に喜ばれています。本県では川内市に長寿会というとよりのクラブが校区毎に結成され、お互の福祉ととしよりの楽しみの場となつています。この種の会が加世田市出水市の一部にも結成されているようです。

今年のとしよりの福祉週間を機会に、各地域ごとにこのようなとしよりクラブが広く結成せられ、老令者に対する保障が一日も早く確立されるよう皆様のご協力をお願いします。

としよりの福祉週間中の行事

1、町では九〇才以上の高令者を慰問し、お祝品を贈ります。
2、婦人会では例年どおり、敬老会を開き、各学校でもいろ〳〵の催しをすることになつています
◎家庭で行いたいこと
家中そろつて「おじいさん、おばあさんありがとう」の趣旨でとしよりを中心とした感謝の日を送るイ、祖先の墓まいりをする。
ロ、慰問の手紙をおくる。
ハ、としよりのため住みよい部屋の設営を工夫する。

町議会だより

◎池田小学校の養護室の　　採択
板べい新設について　　採択
の請願＝不採択（別途方法で善処する）
◎桜原部落からの立木特売方請願＝不採択
一般公売とする。
◎議案第四五号　農協倉庫跡敷地を三州自動車株式会社に貸与しようとする件＝原案に決定
◎町有地借地方請願＝不採択
◎議案第三八号　町有林の処分について＝八月二十六日、現地を調査し、石瀬戸、村ノ後、泉塚の処分を認めることとした。
◎池田支所について　監査員の報告から、その運営、ひいては存廃問題まで論ぜられていたが、支所は存置することとし、戸籍

公明選挙推進
青年弁論大会を開催

今回、公明選挙推進青年弁論全国大会が開かれることになり、その県、市郡、町の予選を行うことになりました。

県大会は十月七日、郡大会は九月下旬、町の予選会は九月中旬末の予定ですが、日程はまだ決つておりません。決定次第青年団等を通じてお知らせしますから、出場希望者は早目に公民館か、町選管に申込んで下さい。

※公明選挙推進青年弁論大会実施要領

◎趣　旨
公明選挙運動において、青年の力強い活動に多大の期待が寄せられた。この運動推進の過程を通じて青年は多くの成果を収めたが、他面困難な試練をも体験した。
この貴重な体験をもととして一層「正しい公明選挙運動」の進展に重要な役割を果す自覚を促した。
よつてこれに関し、熱心な青年の声を聞き、この運動を推進することとする。
◎規　定
イ、演題（内容）
公明選挙と青年の覚悟
（青年は公明選挙運動をどのように考え、どのように進めて行くべきか）
ロ、参加者
大根占町に居住する年令三〇才未満の者
ハ、その他
1、弁論時間は一人十分以内とし、順位はくじで決める。

神川農協
青壮年部発足

神川農業協同組合では婦人部の結成に引きつづき、八月十三日青壮年部の結成を行い、役員に、部長野間達夫、副部長岩崎勝郎、監事に湯ノ口貞雄、中馬重夫の各氏を選出した。

本年度の事業計画としては、農業簿記の普及、研究会、品評会など

中、下旬に台風？
＝九月のお天氣もよう＝

九月の空もようを鹿児島地方気象台にきいてみました。台風は中旬の半ばと、下旬の半ばに接近するおそれがあるとのことです。

中　旬
はじめは夏型の気圧配置で晴れの日が多いが、半ばごろから崩れ一時前線が南下して天気は崩れます。その後は移動性高気圧におゝわれて秋らしくなる見込です。
半頃台風が接近するおそれがあります。気温ははじめやゝ高いが半頃から平年並からやゝ低くなりましよう。雨量は大体並ぐらいですが、台風の接近で多くなるおそれがあります。

下　旬
はじめは移動性高気圧におゝわれ晴れの日が多いが半ばごろから天気は崩れやすくなりましよう。
また半頃台風が接近するおそれがあります。
気温は、前半並、後半やゝ低いでしよう。雨量はやゝ多く、台風による大雨が心配されます。

青年団の体育大会

吾平、大根占両町

八月二四、二五の二日間、大根占中、高校グランドで開き、野球卓球、バレーなど各種目の競技会を行い、二四日夜は松崎海岸でキヤンプを行うなど、和気あいあいの中に楽しく二日間を送つた。

初めての試みであつたが、青年団では今後も引きつゞき行いたいといつている。

お願い

都市計画などの基本となる大根占校区内の地図を作ることになり九月五日から十月十日まで中庭測量株式会社の手で測量を行うことになりました。私有地に立入ることもありますから御了解下さい。また、測量杭や標示器を動かさないようお願いします。

9月の農作業
―農業技術員連絡協議会―

水稲

九月十日ごろから出穂期になりますが、穂ばらみ期から充分水をため、とくに二百二十日前後の台風時には深水にして被害を軽くするようにしましよう。

地域によつて落水の早い所があるようですが、出穂後十五～二〇日は玄米の発育期で、水の必要な時期ですから水の必要な時期であるので、落水を早やまらない様一カ月位たつてからして下さい逆におそ過ぎると刈取りや裏作に支障がありますから、早晩に注意して時期を決めて下さい。

九月になるとヒエも穂を出し始めます。種子にならない中に早目に抜きとり、抜きとつたヒエは畔や、溝に投げ捨てない様切角抜き取つたヒエを放置したのでは苦労も水泡に終つてしまいます。一カ所に集め焼くか、海へ運ぶかお互いに話合いたいものであります

紋枯病、白葉枯病が七号台風後大部発生しています。紋枯病は稲作にとつてはガン的存在でありましたが、新しい農薬が出現しまして何等心配なく防害出来るようになりました。農薬モンゼツトをどしどし撒布し、秋落現症を防いで下さい。秋うんかの発生にも注意して、発生をみたらBHC、ニコBHC粉剤を撒布して下さい。

甘藷

今月は、からいもの最も太る時期であります。農業試験場では普通植したもので、十一月中旬に六〇〇〆取れるとして、九月一カ月間に、その三割五分の二一〇〆も太つています。九月はからいもの生育期間中一番大切な時期でありますから、除草等には注意して、ツル返しなど絶対廃止の線で、行つて下さい。

蔬菜

九月は、そさいの蒔き時です。乾燥や、台風を念頭に、防災対策を構じ、何辺も蒔き直すことがないよう準備してかゝらねばなりません

イ白菜　高冷地は、九月上旬、里は九月中旬頃が播種適期で余り、早やく播いて病虫害の誘因とならないようにせねばなりません。

直き播きは、台風の心配がありますから、極力練床、或は台風をさけられる地帯を選んで、播いて下さい。品種は長岡、四元交配、松島五号、京都三号

ロ甘藍　七月に播いて十一月より収穫する方法、八、九月に播いて年末より二、三月頃まで収穫する方法等、或は、四、五月に播いて夏季の端境期をねらつて栽培する方法など、四季を通じて、種まきされ、何度もとれるので最も利用の多い、そさいとされています。

九月播きは白菜と同様、練床が優利ですが、苗床でも防風垣を、丈夫にしたらよいでしよう。

品種　川崎甘藍、三年子サクセツンマン

ハ玉忽　玉忽は、玉を主に考えている人が多いですが、葉も苦い中は充分食べられるので、利用価値が多いわけで、空地を利用して、播種しておきたいものです。

品種　貝塚早生、愛知白、泉州黄

ニほうれん草　そさいで、滋養のあるのは、ほうれん草です。品種は若草次郎丸等がよいでしよう。その他、えんどう、秋じゃが、大根高菜等まだ沢山ありますが、こと新しい豆種や、別に特記する程もありませんのではぶきます。

しかし、えんどうだけは、実豌豆より莢豌豆が收穫期が早く、高値をよび、三月四月ものは、北九州、京都地方では、ひつぱりだこだそうです。

暖地大根占町は適地にされていますので、早期水稲の跡作に好都合かと考えます。品種　極早生三十日綿莢豌豆。

◎お知らせ
「テオシント」を作つた人で、採種をする人は、販売可能量と反別を至急役場に報告して下さい。

白菜の特産地に
宿利原に研究会生る

宿利原校区では早期陸稲の後作として白菜をとり上げ、集団栽培することになり、このほど宿利原校区白菜研究会を結成、会長に宿利原賞哉さんを選び、各部落から一名づゝ理事を出してこれを推進することになつた。

計画では白菜三町九反、品種は長岡四元交配を九月十日ごろ種まきし、十一月下旬から十二月にかけて三万〆を出荷することになつている。

同校区は大根占、神川、両農協の区域が入り込んでいるので、出荷に当つての調整が問題となつたが、九月二日、生産者と関係者の協議会を開き、出荷は大根占農協一本にまとめることゝし、生産資材の世話などは両農協が協力して当ることに決り、今までいろ〳〵の悪条件にはさまれ、伸びなやんでいた同校区の円芸作もこれを機会に大いに発展するものと期待されている。

引揚者給付金について

本年五月二十七日法律が公布され、引揚者及び外地で特別な事態の下において死亡せられた遺族に対して、引揚者給付金、又は、遺族給付金が支給せられるようになりました。引揚者と言つても、外地に六ヶ月以上引続いて生活の本拠を有していた者で、昭和二十年八月十五日以降引揚げた者となつており其の他種々な条件が揃つていなければなりません。外地で応召して終戦後兵隊として引揚げて来て外地（応召前の勤務場所）へ帰れなかつた人、又は内地に何かの用件で帰えつていた人が終戦となり外地へ帰れなかつた人も確実な証明資料があれば請求する権利がありますので、該当者と思はれる人は一応民生係へ問い合せられるようお知らせ致します。

二一日―二七日栄養改善普及運動

健康をまもる よい食べもの

"幸福は家族の健康から"

家族の中に一人でも病人があると家の空気は重苦しく笑い声を立てる事も出来ません。「病気にならない前に良かもんをどつさり食べておいたら、病気はしなかつたろうに」とは誰もが一度は口に出していう言葉です。病気になると、やれ刺身だ、肉、卵だと大騒ぎして食慾のない病人に押しつけている風景をよく見かけます。

病気をすれば、早く直つてもらうためにも良かもんを食べさせる事は大事なことですが、病気にならない前に病気にならないように栄養的につりあいのとれた食物をとり、必要なお金をかける事が利口なやり方でしよう。病気をすると薬代、入院費とお金がたくさんかかります「転ばぬ先の杖」に当るのが毎日の食事ではないでしようか。

健康とはどんな事か

「家の子は元気ですよ、医者に一度もかかつた事はありません。こんなにしてますけど」お腹の大きい恩いなしか顔色のすぐれないオデキの出来ている子供です。溌らつとした元気がないようです。今でも医者にかかりさえしなければ健康なのだと思つてる人が多いようです。

昭和三十年度の国民栄調査（全国郡部の平均）の身体検査の結果（普通健康だといわれている人達一人（貧血）約三人、肌がザラザラ（毛孔性角化症）（さめ肌）している人約三、三人、口の角のただれ（口角炎）ている人約八人、脚気（健反射消失）になりそうな人約八人となつており、百人中二十六人は、何かの故障を持つている事がわかりました。

本当に健康な人は、やせすぎてもいないし、肥りすぎてもいない手足のどこも痛くないし、元気が身体中に満ち溢れて生き生きしています。考え方は大部分円満で明るく、進んで仕事をし、しかも長つづきがします、仕事の能率も上り疲労も少く、疲労しても一晩ねるとすつかり快復し、病気に対する抵抗力も充分あります。

健康とはこのように心身ともにすこやかなことをいいます。健康を守り増進し、病気をしないように自分の身体を大切にする事は大事なことです。

健康体を作る根本になるのは毎日の食事ということになります。

◎健康を守るよい食物は

（赤痢菌）（泥や土）

◎大便やその他のバイ菌、守生虫の卵がついていない清潔な食品であること。

（ハエの撲めつ、手洗い、食器の洗滌、消毒、清浄な野菜の生産と利用が大切）

◎肉ばつかり、大根や茹子ばつかり、ご飯ばつかりでなく、肉、魚類それに野菜と果物と油とご飯が揃つていないといけません。

―栄養的につりあいのとれた食事―ひとくちにいえばこういうことになります。

食品の衛生はひと先ずおいて、食品の組み合せ疲労と食べ物について書いてみましよう。

今までのすごい暑さですつかりつかれ。食慾もなく夏やせもし、睡眠が足りずに気分がイラ〳〵して感情も激しくなつて来たし、力が弱くなつてしまいました、病気になる一歩手前の人もいるでしよう。これからはお元気も良くなるし、元気快復、健康増進のよい時期となります。

先ず第一には疲労快復ですが、それにはビタミンとミオラルをたくさんとりましよう。

カルシウムの取り方をみると、私達はふだんの食事からは必要量の⅔（三〇〇―四〇〇ミリグラム）しかとつておりません。この状態が続くと骨や歯を弱くし、気持をイラ立たせ落着きをなくし、仕事が長つづきしなくなり、疲労しやすくなります、それでカルシウムを取るためにふだんの食事に毎日

牛乳一本、イリコ三匁、とうふ⅓丈、または大豆三〇瓦を加え、更に味噌を強化カルシウム味噌にすると、必要量がとれることになります。

ビタミン剤を飲むと疲労がとれ元気が出るのだと多くの人が申します。これは体内に溜つた疲労素を分解し、体内での栄養素の燃焼を活潑にし、身体の組織に力を与え、眼や手足が良く働けるようにするなど、身体を機械にたとえると、油の役目をするのがビタミンなのですビタミンAは、眼のビタミンといわれ、夜盲症を予防し「とりめ」の人に与えると治りますまた身体に抵抗力をつけ、寄生虫が住みにくい身体を作つてくれます。Aを含む食品は、卵黄、牛豚鶏の肝臓、天然バターまたは強化軽く塩もみしたのにかけて傾く。

ジヤジヤめん

① にんじん、玉ねぎをせん切りに切り、ピーマンは種子を出し六ツ割位に切つておく。

② フライパンに油を熱し、豚肉をいため、後ねぎ、ピーマンを入れ、さらに味噌をいれ、炒めてから水または煮出汁でのばす

③ さとうをいれてとろりとなれば下ろして冷し、これに冷えたうどんにかけて頂く。

炊き込みカレー御飯

① 豚、にんじん、玉ねぎなどの材料を油で炒め、塩、カレーを加える。

② 米を洗つて油でさつくり炒め湯を加えて炊き込む。

落花生汁

落花生をすり、煮出汁の中え入れて味噌を入れ、間引菜をきざみいれ、かるく煮ておろす。

マーガリン、野菜では人参、トマト、インゲン豆、ピーマン柿等の緑黄野菜と果物ですが、一般にこれらの食べ方が足りないので、畑に庭に植えつけて毎日二〇〇瓦、五四匁すつ食べて頂きたいと思います。（油と一緒だと利用度が高くなります。）

ビタミンB1お米を主食とする日本人にとつては欠く事のできない大切なビタミンです、お米の澱粉質が体内に入り、食べ物が全部完全に利用されるため（完全燃焼）にはB1が必要なのです。B1が足りないと完全に消化吸収されないばかりか、脚気の原因になつたり、疲労の原因になつたりまた食慾にも関係します。米やいも砂糖などをたくさん食べれば食べる程B1の必要量を増し、夏の暑い時は体内でのB1の消費量も高くなります、B1は麦や小麦粉、豆類に多く含まれています、特に白米だけのご飯を炊く時には強化米（ビタミンB1強化米）を入れると補給できますまた一日一回粉食をとると自然にB1がとれます。

ビタミンB2、C、も疲労回復や皮膚を美しくしてくれます。B2は酵母豆類に含まれ、Cは果物や野菜に含まれています。

しかし健康な身体はビタミンやミネラルだけではできないのです身体そのものを丈夫に作り上げることが根本になります。それには魚や肉、卵、大豆等を毎日一定量食べることが必要です。同時に油を一諸にとると利用価値が増します。油は一瓦当りのカロリーが糖質やたん白質より高いので、量も少くカロリーを充分とりたいときは油を使うことが良いのです。

農村には一升飯といわれる位で飯を食べる人がいますが一升飯は仂くのに必要なカロリーを白米だけから補給しようとしてたくさん食べていたのが、何時の間にか習慣になつたのでしようが、これが原因して胃腸病も多くなつてるわけです、ですからご飯の量を少くしておかず（油を充分使い魚や野菜を豊富に使つてある）を今までよりたくさん食べるようにすると、胃腸が丈夫になり保護されることになります、量が少くてカロリーをたくさん出す油を毎日一人「盃一杯」すつ使つてほしいと思います。

要するにビタミン源の野菜、果物、特に緑黄野菜、身体をつくる魚や肉、大豆、卵のほか骨歯を作り丈夫にするカルシウムとしての牛乳、イリコ、仂く力を出すご飯油、さとうや芋を毎日上手に組み合せて、つりあいよく食べることが、健康な身体をつくり、健康を増進させる食物ということになります。

味噌シチユウ

① 馬鈴薯はサイの目、玉ねぎは乱切り、煮干を入れて炊き、味噌をいれて煮る。

② フライパンに油を一サジ入れてメリケン粉をトロ火で三分間いため。

③ 味噌汁でのばし、味噌汁の中に入れて、ねぎのみじん切りを加えて下す。

フレンチサラダ

酢、塩、こしよう、油をよく混合させて、キユウリ、キヤベツを

いまごろの栄養料理

農協青壮年部

幹部講習会に参加して

大根占農協青壮年部　委員長　松元清二

農村経済は日本経済の大きな流れに左右される金属製品建築資材化学工業の原料は値上りした半面農産物等の消費資材は値上りせずアンバランスの状態にあるバーターシステムにより安い主食品を国外より輸入し肥料其他の工業製品を国外に輸出し国際收支の悪化に伴い益々増加されることになろうがかかる時代に於て農業経営は如何にあるべきか、生産品の切替へ需要の増加するものへの生産の中心を移すことである、この場合個々バラ〳〵ではいかぬ共同の組織を以て生産しまとまつたものを販売網を通じて販売しなければならぬこれが為に需要の開拓が必要である、生産は地域的にまとめてやることが望しいが目新しいものに飛び付くことは考へものであり長期的に間違ひのないものをやるべきである。

本県の農民の生活水準は低い優秀な町村に於ては資金を持込んでどん〳〵之を利用して発展しているが本県の場合は危険を冒してまでやる意慾が乏しい為である。

四、共同学習

1、第一分科会農協青壮年部は何をなすべきか

部員の意識を昂め教養を深める為学習研究に努力し組合の全利用を推進し役員と組合員との一体化を図り生産向上の為生産態型を確立する等最終的には農協運動の理解と推進に努力する。

2、第二分科会豊協青壮年部の組織を拡充強化するにはどうすればよいか

青壮年部の組織は九八単協に組織され実践活動に大きな成果を收めつゝあるが今後強力な組織として活動する為には盟友が其の性格を正しく把握することが前提条件である、具体策としては農協との協力体制を強化する青壮年部の目的性格を部員に徹底せしめる自主財政の建前から運営資金を作る他の団体と協力提携する。

3、第三分科会　読書会の実習

4、第四分科会　農業経営をはばむものは何か

農業経営の改善をはばむものは資金土地条件社会的要因改善への意慾を協同化の問題があるが資金の問題では生産資金調達の為制度金融の活用営農資金の融資等借入の方法等を研究する。

土地条件についてはボラコラ層の排除改良の為町県に積極的に善処方を要望する。

社会的要因については封建性があるので古い農法や因習を打破り近代的農民として農業経営の改善合理化をおしすめる冠婚葬祭の簡素化も青壮年

農協運動の中心・青壮年部

＝組合員は組合の所有者であり、利用者である＝

県農業協同組合中央会の主催で八月七日から九日まで三日間霧島研修館で農協青壮年部幹部研修会が開かれ県下既結成青壮年部の幹部一六余名参加して講演共同学習グループ毎研究がなされたので其の結果を報告して盟友諸兄の今後の青壮年部の運動の参考に資し度いと思います。

一、「農協の諸問題について」

中央会　近藤参事

農協運動は運動のあるべき真の姿を把握して前提として協同組合は資本主義の光のよ当らない暗い谷間に生れた経済組織であり農民が高利貸の圧迫に苦しめられた結果協同で金を借り協同で販売する協同組織として生れて来たものである協同組合は特定地域の中で特定の人の結合でありこのことから相互扶助相互責任が生れた、組合員は組合の所有者であり組合の利用者であり組合の事業によつて経済的利益を受ける、組合経営は経営の費用を分償する為手数料主義でありする実費経営を原則とする経費を減少することにより売る物は価格が上り購う物は価格が下りそれにより経済的利益を余計に受けることになるが如何にしたら安い経費で販売購入が出来るかそれは協同意識の昂揚である。

現在の農業は曲り角に来ている農協運動も他力本願にあらずして下から盛り上る自主的な運動であらねばならぬ、青壮年部は純真な心で組織を以つて農協運動の中心となり努力して貰い度い。

二、「本県農村振興の問題点」

日本農業研究所　堤　所長

九州支所

補助助成のみだけでは農業の発展はあり得ない根源を検討しなければならぬ。

本県農業生産力の低下の問題点としては

1、零細農である国の平均八反二畝　県平均五反七畝

2、台風の襲来地帯である

3、土壌がシラス、コラ、ボラの特殊土壌である

4、大消費市場に遠く輸送に不便である

以上の点は県全般を通じて云はれることであり。ある部落ある農家は国の水準に達せんとしているものもあるが決定的な条件とは云い得ない。

本県農業を阻害する要因としては

1、農業経営に於て生産力（自己三、三、「農村経済の動向」の青丈の測定を誤つている自己批判が足らない、これが為いろ〳〵な仕事を取り入れて失敗を重ね資金を濫費している、農業発展成功の為に追求研究することがなく他に原因を帰せしめている。

2、台風災害は農作物の台風に対応する姿勢種類により軽減出来るのであるが未だ不十分である

3、農業の経済力が弱い

経費の無駄が認識されず生活の不合理が認識されていない薪を濫費する「いろり」の存在隠居の存在はその一例である。

4、耕地の年間利用が不十分である貧農作物（地力消耗作物）即ソマ粟等が広範に作付されている

要するに農業経営は自己を批判し適応の姿勢を以て経営に当り労力時間の濫費を減少することが必要である。

東大教授　川野重任氏

肉質もよく高値

去勢牛の肥育

県下の畜牛肥育頭数は、年間二万三千頭（おす一万二千頭、めす一万頭、去勢牛千頭）である。

今後大衆的な安い食肉を供給することを考えると、素牛の安い去勢牛の短期肥育を普及すべきだと思う。

外国では肉牛は大部分が去勢牛だが、日本ではほとんどめす牛でまたおす牛も去勢しないで睾丸をつけたまゝで肥育している。

今後はおすは豚と同じように種牡牛候補以外は全部睾丸をとつて肉牛にするようにしたいものである。県下の去勢牛肥育はおもに川辺、肝属郡となつているが、本町ではまだ一頭もいません。

部の立場から推進する。

改善への意慾と協同化については現状に甘んずることなく改善への方向と意慾を探究し農協を中心とした指導生産販売まで一貫した物心両面の協同化が望まれ決断力を以て之を実現する。

おす牛は約三〇〇頭飼育されていますから、これを全部去勢すると本町の畜産收入も増大しましよう。

去勢は今まで六～一〇ケ月で行われていますが、米国では生後二～三ケ月の哺乳中に行つており、この方が肉も高値になります。

また、去勢してせり市に出すと指宿方面では千～二千円高く取引きされています。

肉の需用は今後もます〳〵増加するものと思われますから、おす牛は全部去勢牛に切りかえたいものです。

秋にふえる空巣狙い

＝一人は必らず留守番を＝

行楽シーズンには、きまつて空巣狙いが増えてきます。ある空巣犯人は、キチンとした服装に手提カバンと云う一見外交員とみえるかつこうで歩きまわつていました

そして真昼間ガラス戸や雨戸のしめてある家、天気のよいのに洗濯物が軒下や庭下にとり入れてある家、新聞や、郵便物が玄関の戸にはさまれている家を探し、留守であることを確め、人目につかない裏手の窓や勝手口をあけて侵入していました。

◎空巣狙いを防ぐには

1、まず留守番をおくことが最善の方法である

2、カギを厳重にした上に、隣近所によく頼んで出かけること。

3、智能的な空巣犯人になると「出先きで主人がケガをされた」「よそからきた親類のものだ」などと留守番や近所の人をだまして空巣を仂く者もいます。

また行商人をよそおつて留守とみれば空巣に早変りする者もいますからゆだんはなりません。

あやしい者がうろついていたら近所や警察にすぐ知らせること

いよいよ二学期

たのしい夏休みが終つて、いよいよ二学期が始まりました

夏休みできたえた身体や、よい習慣をいつまでも守つてゆきましよう。

二五日から

四番茶製造

町営製茶工場では、二十五日から四番茶の製造をはじめます。

四番茶の摘採には次のことをよく守つて下さい。

1、今度深くつむと、来年の一番茶の量が少くなりますから、浅刈にすること。

2、仕事の都合で三番茶をつんでいない茶園は、十月中に剪枝を行うこと。

これも今年の一番茶のところより一寸ほど高くきりそろえる。

3、来年の一番茶の良質増收をはかるには「秋肥」をやらねばならない。深耕と同時に堆肥、硫安、過石などをやつて下さい。

共済組合から

家畜共済保険加入運動について

今月より運動週間により各部落毎に、家畜推進委員の御方が各戸を歴訪されますので、各組合員で家畜共済未加入者は洩れなく加入下さいますよう御願いいたします。

4、タンスは一番狙われやすいから現金や、貴重品のしまい場所としては適当でありません。

5、もし被害にかかつたら、現場はそのまゝしてすぐ警察に知らして下さい。

牛馬共済保険加入牛馬の病傷

保険加入牛馬は病傷保険金範囲内で治療が出来、さ程問題ではありませんが未加入牛馬、豚山羊の治療代の掛が困るのであります、この前の役員会では、掛になつた家畜の診療はお断りしたらとまで話が出たのであります。

皆様、折角のよい制度が適切有意義に利用されるよう、掛の治療代は早目に納入されますよう診療所に対し町民皆様の心からなる御協力を切に御願い致します。